

AI検温パスポート



検温に関するこんなお悩みありませんか？

- ・ 検温のための人手が足りない
- ・ サーマルカメラを置いても素通りしてしまう
- ・ 検温結果が記録として残らない

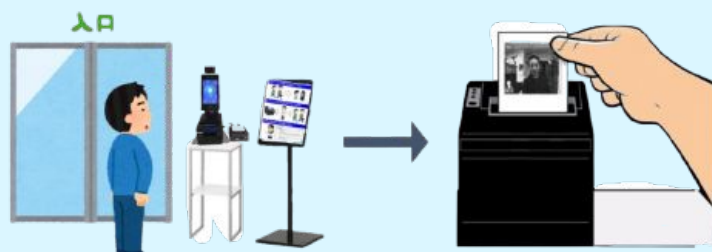
AI検温パスポートで解決可能です！

AI検温パスポート3つの特徴



1. 証明書が印刷されるため検温作業がセルフ&無人化できます
2. 受付等で証明書をチェックすることで抜け漏れを防止できます
3. 顔写真入りの証明書で記録が残せます

検温すると結果がプリント



さまざまな方法で検温確認！



顔写真(白黒)
体温/日時
施設名/任意メモ
画像(白黒)



体温 36.5 [正常]
2020-10-23 14:50:14
FSオフィス
任意メモ1 1 1
任意メモ2 2

印字内容はスマートフォンからも
変更できます

クラウドモデルでより便利にご利用頂けます



- ・ 検温履歴がクラウドに保存され、お手持ちのパソコンで簡単に検索ができます。問題発生時に追跡が可能です。
- ・ 故障時に代替機をすぐにお送りしますので、配送や修理にかかるダウンタイムを短縮できます。

モデル別サービス範囲



モデル別比較表

	標準モデル	クラウドモデル
体温計測	○	○
顔認証	○	○
データの紙出力	○	○
クラウドバックアップ	×	○
ログデータ保存 CSVエクスポート	×	○ (データ保存期間3カ月)
印刷メッセージ変更	○	○
故障時の代替機貸し出し	×	○
発熱者メール通知	×	○

機器仕様

各構成機器寸法(幅×奥行×高さ)

サーマルカメラ...116.5×290×35mm

小型パソコン...70×94×25mm

プリンター...145×194.5×147mm

卓上スタンド...193×195.5×353.5mm

質量

約6.8kg (サーマルカメラパッド・プリンター・小型パソコン・卓上スタンド含む)

プリンター仕様

感熱式レジロール対応 (80mm幅)

印刷スピード...300mm/秒

1ロール約450枚印刷可能

サーモカメラ仕様

検知可能体温...30℃～45℃

検知可能距離...0.3m～1.8m

消費電力

15W ～ 70W

価格(税別)

標準モデル・・・385,000円

クラウドモデル・・・385,000円
＋月々・・・11,000円

2021年9月末までクラウド月額料金無料

注意事項

- ・ 本サービスおよび構成機器で測定されるのは、「体の表面温度(体表温)」であり一般的な体温計で測られる「体温」の値とは異なります。
- ・ 体表温は計測時や計測前の環境条件、被測定者の状態等により変動します。発熱の疑いが出た場合は、体温計での再検温を推奨します。
- ・ 本サービスおよび構成機器は、薬事認証を取得した医療機器ではありません。また、診断などの医療行為にはご利用頂けません。

開発・製造元 問合せ先

株式会社フューチャースタANDARD

〒113-0033 東京都文京区本郷3-15-2 本郷二村ビル5階

TEL: 03-6801-5531 Email: sales@futurestandard.co.jp

